

# 長い梅雨が終わった

秋山喜文

今年の梅雨は長かった

いつまでも雨の日が続いた

やっと梅雨があけ 晴れの日が訪れた

急に今までの分を取りもどすかのように

暑い日が始まり そして続いた

コンビニに逃げ込み

冷たい缶コーヒーを飲む

愛用のカフェオーレを

こうしてようやく

自分の日常をとりもどした

米寿を迎え

身体はすっかり弱ってきた

それでよし

自分の最後の時間で

なすべきことをするだけ

まだ頭は動いている

文字も書ける

今から三途の川を渡るのだが

渡り終わるまでに

最後の詩篇を書き上げるのだ